

平成27年度 茨城県数学教育研究会総会資料

1 平成26年度 事業報告

○ 評議員会

1 平成26年5月23日（金）第1回評議員会 於教育プラザいばらき

15:30～16:30

(1) 平成25年度 会務報告・決算報告について審議，承認

(2) 平成26年度 役員選出

顧問に平岡忠氏・飯島康男氏・佐藤瑛一氏・笠原勇氏，会長に根本博氏，副会長に深見晋氏・石崎弘美氏・小口祐一氏，監事に所畑浩通氏・影山敬久氏を選出した。

(3) 平成26年度 事業計画・予算案について審議・承認。

(4) 平成26年度 総会並びに前期大会について

平成26年6月4日（水）に，那珂市立瓜連小学校，那珂市立第一中学校にて開催することを決定し，午前のみで開催で，日程を公開授業及び全体会（総会）とした。また，午後を第69回 関東都県算数・数学教育研究（茨城）大会に向けての拡大準備委員会とした。

(5) 平成26年度 後期大会について

平成26年11月14日（金）に，第69回 関東都県算数・数学教育研究（茨城）大会として，水戸市立五軒小学校，水戸市立第二中学校，茨城県立水戸第二高等学校にて開催することを決定し，水戸市立五軒小学校，水戸市立第二中学校にて公開授業，茨城県立水戸第二高等学校にて全体会・講演会・分科会を行うこととした。

(6) 平成27年度 総会並びに前期大会，後期大会について

前期大会は水戸地区（常陸大宮市）で，後期大会は県北地区（常陸太田市）で開催することを予定し，依頼することとした。

(7) 平成28年度以降の総会並びに前期大会，後期大会の開催地について

(8) 会員名簿の確認・訂正

(9) 日数教全国（鳥取）大会及び関ブロ茨城大会の案内

2 平成26年9月12日（金）第2回評議員会 於教育プラザいばらき

15:30 ～16:30

(1) 平成26年度 後期大会について

(2) 平成27年度 総会並びに前期大会の開催について

常陸大宮市立大宮西小学校，常陸大宮市立大宮中学校，茨城県立常陸大宮高等学校にて開催することを決定。

(3) 平成27年度 後期大会の開催について

常陸太田市立太田小学校，常陸太田市立太田中学校，茨城県立太田第一高等学校にて開催することを決定。

(4) 平成28年度以降の茨数研総会並びに前期大会，後期大会開催予定地区について

(5) その他

○ 総会及び前期・後期大会

- 1 平成26年6月4日（水）に、那珂市立瓜連小学校、那珂市立第一中学校、那珂市総合センターラポールにて開催。午前に公開授業，総会，午後に第69回 関東都県算数・数学教育研究（茨城）大会に向けての拡大準備委員会

参加者約150名

- 2 平成26年11月14日（金）に、水戸市立五軒小学校、水戸市立第二中学校、茨城県立水戸第二高等学校にて開催。午前に公開授業，授業研究会，全体会，講演会，午後に分科会（元種子島宇宙センター所長・元筑波宇宙センター所長 菊山 紀彦 先生）

参加者約900名

○ 機関誌「茨城数学」発行

- 1 第180号 平成26年9月12日発行
2 第181号 平成27年1月30日発行

2 平成26年度 決算報告

（単位：円）

（A）経常費に関するもの

《収入の部》

	予 算	決 算
負担金	25,000	24,000
購読料より振替	1,300,000	1,300,000
前年度繰越金	657,233	657,233
計	1,982,233	1,981,233

《支出の部》

	予 算	決 算
総会・研究会費	700,000	152,316
通信費	100,000	20,359
会議費	100,000	12,548
研究助成費	450,000	450,000
雑費	632,233	21,957
計	1,982,233	657,180

次年度繰越金		1,324,053
--------	--	-----------

（B）機関誌発行に関するもの

《収入の部》

	予 算	決 算
購読料	1,600,000	1,591,240
前年度繰越金	1,343,036	1,343,036
利息	0	43
計	2,943,036	2,934,319

《支出の部》

	予 算	決 算
印刷代	750,000	140,400
送料	250,000	62,885
経常費への振替	1,300,000	1,300,000
封筒代・その他	643,036	0
計	2,943,036	1,503,285

次年度繰越金		1,431,034
--------	--	-----------

3 平成27年度 役員選出

会 長（1名）	・〔根本 博（茨城大学教育学部教授）	〕
副 会 長（3名）	・〔深見 晋（水戸市立笠原中学校長）	〕
	・〔堂 英夫（茨城県立那珂高等学校長）	〕
	・〔小口 祐一（茨城大学教育学部教授）	〕
監 事（2名）	・〔影山 敬久（水戸教育事務所指導主事）	〕
	・〔所畑 浩通（茨城県立水戸第三高等学校教諭）	〕

4 平成27年度 事業計画

○ 評議員会

- (1) 第1回評議員会 平成27年5月22日（金）15:30 ～ 於：教育プラザいばらき
- (2) 第2回評議員会 平成27年9月 日（金）15:30 ～ 於：教育プラザいばらき

○ 総会・研究大会

- (1) 平成27年度 総会並びに前期大会
 - ・期 日 平成27年6月19日（金）
 - ・会 場 常陸大宮市立大宮西小学校
常陸大宮市立大宮中学校
茨城県立常陸大宮高等学校
 - ・全体会 常陸大宮市文化センターロゼホール
- (2) 平成27年度 後期大会
 - ・期 日 平成27年11月17日（火）
 - ・会 場 常陸太田市立太田小学校
常陸太田市立太田中学校
茨城県立太田第一高等学校
 - ・全体会 常陸太田市生涯学習センター

○ 機関誌発行

- (1) 第182号 平成27年9月中旬 発行予定
- (2) 第183号 平成28年1月下旬 発行予定
- (3) 第184号 平成28年3月上旬 発行予定

5 平成27年度 予算（案）

（単位：円）

（A）経常費に関するもの

《収入の部》		《支出の部》	
	予 算		予 算
負担金	25,000	総会・研究会費	700,000
購読料より振替	1,000,000	通信費	100,000
前年度繰越金	1,324,053	会議費	100,000
		研究助成費	150,000
		雑費	1,299,053
計	2,349,053	計	2,349,053

（B）機関誌発行に関するもの

《収入の部》		《支出の部》	
	予 算		予 算
購読料	1,600,000	印刷代	750,000
前年度繰越金	1,431,034	送料	250,000
利息	0	経常費への振替	1,000,000
		封筒代・その他	1,031,034
計	3,031,034	計	3,031,034

6 平成28年度 総会並びに前期大会，後期大会

（1）総会並びに前期大会

会 場 水戸地区…水戸市で開催

（ ， ，水戸第一高等学校）

（2）後期大会

会 場 県南地区… 市で開催

7 その他

（1）平成29年度以降の茨数研総会並びに前期大会，後期大会開催地区について

（2）会員募集及び会員名簿の修正について

（3）その他

・第97回全国算数・数学教育研究（北海道）大会

茨城県数学教育研究会の歴史

まだ、終戦処理が残り、六・三・三・四制が始まり、次第に復興が進む頃、未だ関東地区では数学教育研究会が結成されていませんでした。そういう中、昭和23年2月1日に、旧中学を対象にした茨城県高等学校数学研究会が戦前からの会の再出発として再結成されましたが、活発な活動は望めませんでした。その後新制小中学校にも小地区ごとの研究会が生まれ活動し始めましたが、いずれも校種別の横割りのもので、独自の分野だけの研究会でした。

この頃、水戸一高数学科主任の目黒敏夫先生や島司郎先生、水戸二高の宇留野弘先生達を中心に、全体としての数学教育研究会の必要性が提言され、当時小中学校の校長先生を中心として開かれていた各地区の研究会の先生方がこれに賛同し、高校と小中校の協力と努力の成果として、小・中・高校から成る「茨城県数学教育研究会」（鈴木徳民会長・当時水戸二高教頭）が昭和26年5月26日に結成されました。この会は県内の各種数学教育研究団体の連合体ということで、発足当時、小・中校関係では水戸地区、西茨城郡、那珂郡、石岡地区、土浦地区、谷田部地区、水海道地区、県西地区の8地区が加盟していました。

昭和28年9月22日に代表者会議が催され、その席上、本県数学教育研究会は小・中・高・大を包含して、本部事務局は茨城大学に置くのが望ましいとの意見が大多数を占め、大学も要望に応ずる姿勢を示されました。そして、研究会運営に特に熱心であった鈴木正毅先生（事務局長・後に第二代会長）や平岡忠先生（第四代会長）を中心に、文理学部教官の協力を受け、高校の目黒先生、宇留野先生、水戸市内の小中の校長先生（桧山裕二郎先生、石川潔先生）や両附属（水城・愛宕小中校）の先生方をはじめ、多くの部員の先生方の努力で、昭和29年6月5日に総会を開催し、二方義茨城大学教育学部長（当時）を初代会長として新しく「茨城県数学教育研究会」が発足しました。

こうして本会は、他の教科に類を見ない、また他県にもあまり例を見ない小・中・高・大学（後に高専も参加）を学校会員とする連合体組織としての研究会として誕生しました。また本会は、会の趣旨に賛同・協力する個人をも会員とする研究会でもあります。従って、現在研究会を構成しているのは、茨城県教育研究会算数・数学教育研究部、茨城県高等学校教育研究会数学研究部に属する各学校、茨城大学、茨城高専、そして個人会員の先生方です。

会発足以来今日まで続けられている事業として、年2回の総会・研究大会が前期大会は水戸地区、後期大会は県内各ブロックのローテーションで受け持たれて開催されています。さらに、年三号の機関誌「茨城数学」が発行されてきました。また、昭和50年代からは、研究推進のための研究助成費を、少額ではありますが小中・高の各研究部に対して行われています。

これらの会事業に当たっての経費は、各構成団体からの分担金、各学校会員からの会費（機関誌購読料）、および個人会員からの購読料とその他寄付金で賄われています。この会費納入につきましては、学校会員である小中高校の各学校、個人会員になっておられる先生方のご理解、ご協力をお願いいたします。

（文責 茨数研第6代会長 佐藤 瑛一）

茨城県数学教育研究会会則

- 第1条 本会は茨城県数学教育研究会と称する。
- 第2条 本会は事務局を茨城大学教育学部におく。
- 第3条 本会は本県数学教育に関する事項を研究し、その振興を図ることを目的とする。
- 第4条 本会は本県内にある次の数学教育研究団体及び個人の連合体とする。
1. 茨城県教育研究会数学教育研究部
 2. 茨城県高等学校教育研究会数学部
 3. 茨城県内の大学及び高等専門学校数学教室
 4. その他本会の主旨に賛同し協力する団体及び個人
- 第5条 本会は第3条の目的を達成するため次の事項を行う。
1. 数学教育に関する研究会
 2. 各研究団体との連絡
 3. 数学教育に関する調査
 4. 講習会、講演会の開催
 5. 機関誌の発行
 6. その他本会の目的を達成するために必要な事項
- 第6条 本会は次の役員をおく。
- 会長 1 名
副会長 3 名
顧問 若干名
評議員 若干名
幹事 若干名
監事 若干名
- 会長・副会長及び監事は評議員会の推薦により総会において選出する。但し、副会長は原則として構成団体毎に 1 名を選出する。
顧問は評議員会にはかり会長が委嘱する。
評議員は各構成団体より推薦された者を会長が委嘱する。
幹事は学校種別地域別等を考慮して会長が委嘱する。
- 第7条 会長は本会を代表し、会務を統括する。
副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代行する。
顧問は会長の諮問に応ずる。
会長・副会長及び評議員は評議員会を組織し本会の重要事項を審議する。
幹事は会長の命により会務及び会計事務を処理する。
監事は会計を監査する。
- 第8条 役員の任期は 1 年とする。但し、重任を妨げない。
役員に欠員が生じたとき、これを補充する。その任期は前役員の残りの期間とする。
- 第9条 本会は毎年 1 回総会を開く。
総会においては次のことを行う。
1. 会務報告並びに決算の承認。
 2. 会長・副会長及び監事の選出
 3. 事業計画並びに予算の議決
 4. 会則の変更
 5. その他重要な事項の協議
- 第10条 本会の経費は構成団体の負担金、機関誌購読料及び寄付金その他による。
- 第11条 本会の会計は毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終わる。

付 則

本会則は昭和 29 年 6 月 5 日より効力を有す。
本会則は昭和 40 年 6 月 22 日より改正実施。
本会則は昭和 46 年 6 月 4 日より改正実施。
本会則は昭和 47 年 6 月 9 日より改正実施。
本会則は昭和 51 年 6 月 29 日より改正実施。
本会則は昭和 53 年 7 月 4 日より改正実施。

研究大会会場及び講師

H27.4.30作成

年度	期	小学校	中学校	高等学校	講 師	前期	後期
10年	前	吉田小	水戸四中	水戸工高	飯島 康男 (元茨城大)	水戸市	
	後	延方小	潮来二中	潮来高	長崎 榮三 (国立教育政策研究所)		県東
11年	前	那珂湊一小	那珂湊中	那珂湊一高	根本 博 (文部省)	ひ・市	
	後	中根小	牛久南中	牛久高	藤井 斉亮 (東京学芸大)		県南
12年	前	附属小	水戸二中	水戸三高	安達喜美子 (茨城大)	水戸市	
	後	下妻小	下妻中	下妻一高	平岡 忠 (茨大名誉教授)		県西
13年	前	川根小	明光中	茨城東高	堀川 賢壽 (前水戸市教委教育長)	茨城町	
	後	豊浦小	豊浦中	日立北高	大澤 康雄 (元日立市立助川中長)		県北
14年	前	五台小	那珂二中	那珂高	根本 博 (文部科学省)	那珂市	
	後	龍ヶ崎小	愛宕中	竜ヶ崎一高	伊藤 説朗 (東京学芸大)		県南
15年	前	笠間小	笠間中	(関ブロ大会準備)	手島 勝朗 (聖徳大学)	笠間市	
	後	千波小	千波中	水戸二高	第58回関ブロ 平岡 忠 (茨大名誉教授)		中央
16年	前	佐野小	佐野中	佐和高	立花 正男 (文部科学省)	ひ・市	
	後	境小	境一中	境高	磯田 正美 (筑波大)		県西
17年	前	笠原小	笠原中	緑岡高	伊藤 説朗 (東京学芸大名誉教授)	水戸市	
	後	千波小 (小学校算数教育研究全国大会)		水戸二高	根本 博 (文部科学省)		中央
18年	前	舟石川小	東海南中	東海高	永田潤一郎 (文部科学省)	那珂郡	
	後	秋山小	秋山中	高萩高	金本 良通 (埼玉大)		県北
19年	前	見川小	見川中	水戸桜ノ牧高	長崎 榮三 (国立教育政策研究所)	水戸市	
	後	鹿島小	鹿野中	鹿島高	高須 亮平 (国立教育政策研究所)		県東
20年	前	岩間第一小	岩間中	笠間高	清水 静海 (筑波大)	笠間市	
	後	竹園西小	竹園東中	竹園高	永田潤一郎 (文部科学省)		県南
21年	前	三の丸小	水戸第二中	水戸一高	清水 美憲 (筑波大)	水戸市	
	後	中央小	総和中	総和高	銀島 文 (国立教育政策研究所)		県西
22年	前	那珂湊第三小	那珂湊中	那珂湊高	清水 宏幸 (国立教育政策研究所)	ひ・市	
	後	中郷第一小	中郷中	磯原郷英高	宮崎 樹夫 (信州大)		県北
23年	前	東日本大震災の影響を鑑み中止					
	後	麻生小	麻生中	麻生高	笠井 健一 (国立教育政策研究所)		県東
24年	前	寿小	緑岡中	緑岡高	國宗 進 (静岡大)	水戸市	
	後	黒内小	守谷中	守谷高	水谷 尚人 (国立教育政策研究所)		県南
25年	前	夏海小	大洗南中	大洗高	石田 淳一 (横浜国立大学)	大洗町	
	後	養蚕小	下館南中	下館一高	大谷 実 (金沢大学)		県西
26年	前	瓜連小	那珂一中	(関ブロ大会準備)	講演は行わない	那珂市	
	後	五軒小	水戸二中	水戸二高	菊山紀彦 (元種子島・筑波宇宙センター所長)		中央
27年	前	大宮西小	大宮中	常陸大宮高	新井 仁 (国立教育政策研究所)	常陸大宮市	
	後	太田小	太田中	太田第一高	県北地区 (常陸太田市)		県北
28年	前			水戸第一高	水戸地区	水戸市	
	後				県南地区		県南
29年	前			勝田工業高	水戸地区	ひ・市	
	後				県西地区		県西
30年	前			水戸桜ノ牧高	水戸地区	水戸市	
	後				県北地区		県北

※第58回関ブロのため、平成14年後期(水戸地区または鹿行地区)と平成15年度後期(県南地区)は順番を交換した。

※平成23年度、高等学校部会の研究発表校が緑岡高ということ、平成21年から中高一貫教育が始まるということで、水戸三高から緑岡高へ変更したが、そのまま緑岡高になった。

※平成26年度に関ブロ茨城県大会を開催のため、平成26年度と平成27年度の後期大会の地区を入れ替えた。

平成27年度 茨数研役員名簿

顧問	平岡 忠			県東地区	中久木 俊介	茨城県立波崎高等学校	
顧問	飯島 康男				江口 和也	茨城県立玉造工業高等学校	
顧問	佐藤 瑛一			県南地区	北澤 秀	茨城県立土浦湖北高等学校	
顧問	笠原 勇				青田 和浩	茨城県立牛久栄進高等学校	
会長	根本 博	茨城大学教育学部	教授		穴戸 哲也	茨城県立取手第一高等学校	
副会長	深見 晋	水戸市立笠原中学校	校長	県西地区	涌井 太郎	茨城県立下妻一高等学校	
副会長	堂 英夫	茨城県立那珂高等学校	校長		袖山 明宏	茨城県立下館工業高等学校	
副会長	小口 祐一	茨城大学教育学部	教授		勝田 健示	茨城県立竹園高等学校	
評議員					江田 慶彦	茨城県立古河第三高等学校	
1 水 戸	深見 晋	水戸市立笠原中学校	校長	私立	木上 由季	岩瀬日本大学高等学校	
2 笠 間	森田 正男	笠間市立友部第二小学校	校長				
3 ひたちなか	川又 清明	ひたちなか市立枝川小学校	校長	監事	所畑 浩通	茨城県立水戸第三高等学校	
4 常陸大宮	桧山 雅人	常陸大宮市立大宮西小学校	教頭		影山 敬久	水戸教育事務所	
5 那珂市	小室 信之	那珂市立菅谷東小学校	校長				
6 小美玉	久保田 英行	小美玉市立下吉影小学校	校長	幹事	竹内 修	水戸市立三の丸小学校	校長
7 東茨城郡	粕谷 眞一	城里町立七会小学校	校長		上田 壽行	水戸市立浜田小学校	校長
8 那珂郡	綿引 正浩	東海村立東海南中学校	校長		丹 文男	水戸市立吉田小学校	校長
9 久慈郡	安 勝博	大子町立さはら小学校	教頭		林 豊夫	茨城町立青葉中学校	校長
10 日立	羽石 修	日立市立豊浦中学校	校長		増田 忠廣	大洗町立南中学校	教頭
11 常陸太田	黒羽 富子	常陸太田市立里美中学校	校長		鈴木 雄五	水戸市立五軒小学校	
12 高 萩	國井 徹	高萩市立松岡小学校	校長		皆川 智子	水戸市立浜田小学校	
13 北 茨 城	菊地 恵美子	北茨城市立平潟小学校	教頭		藤田 幸一	水戸市立吉沢小学校	
14 鹿 嶋	折笠 良平	鹿嶋市立高松小学校	校長		田村 智美	水戸市立見川小学校	
15 神 栖	大槻 豊	神栖市立波崎第一中学校	校長		國府田 大	水戸市立緑岡小学校	
16 鉾 田	藤崎 しのぶ	鉾田市立上島西小学校	校長		山田 理恵子	水戸市立稲荷第一小学校	
17 潮 来	石井 澄子	潮来市立津知小学校	校長		打越 浩	水戸市立笠原中学校	
18 行 方	高柳 正則	行方市立玉造小学校	教頭		高畠 修一	水戸市立第五中学校	
19 土 浦	塚原 規嗣	土浦市立山ノ荘小学校	校長		栗本 祐輔	水戸市立内原中学校	
20 石 岡	伊東 豊	石岡市立吉生小学校	校長		久野 嵩史	水戸市立第三中学校	
21 龍 ケ 崎	秋山 進一	龍ヶ崎市立八原小学校	校長		廣澤 桃佳	水戸市立双葉台中学校	
22 取 手	三村 浩一	取手市立桜が丘小学校	校長		深谷 弘美	大洗町立南中学校	
23 牛 久 立	立花 勝行	牛久市立牛久第三中学校	教頭		渡邊 英信	茨城県立水戸桜ノ牧高等学校	
24 つ く ば	櫻井 孝之	つくば市立大曾根小学校	校長	○	綿引 美代子	茨城県立水戸桜ノ牧高等学校	
25 守 谷	佐野 昌彦	守谷市立松前台小学校	教頭		小林 栄司	茨城県教育庁 義務教育課	
26 稲 敷 市	橘原 洋	稲敷市立江戸崎小学校	校長		鈴木 恒一	茨城県教育庁 高校教育課	
27 かすみがうら	岡田 公文	かすみがうら市立千代田中学校	教頭		横田 康浩	茨城県教育研修センター	
28 つくばみらい	木内 敦子	つくばみらい市立小絹小学校	教頭		田村 悟	水戸市総合教育研究所	
29 稲 敷 郡	磯部 裕子	阿見町立竹来中学校	校長		佐藤 雅記	小美玉市教育委員会	
30 北 相 馬	中 政明	利根町立文小学校	教務		臼井 英成	那珂市教育委員会	
31 古 河	菊池 均	古河市立古河第三中学校	校長		宇陀 定司	茨城大学教育学部附属中学校	
32 結 城 市	菊池 哲也	結城市立絹川小学校	校長		佐藤 宗夫	茨城大学教育学部附属中学校	
33 下 妻	柴 則夫	下妻市立総上小学校	教頭	○	菊池 康浩	茨城大学教育学部附属中学校	
34 常 総	山中 久司	常総市立水海道西中学校	校長		大津 崇	茨城大学教育学部附属小学校	
35 筑 西	堀江 敏文	筑西市立関城中学校	校長		藤井 とし子	茨城大学教育学部附属小学校	
36 坂 東	荒木 郁子	坂東市立内野山小学校	校長	○	菅原 郁子	茨城大学教育学部附属小学校	
37 桜 川	萩谷 和昭	桜川市立坂戸小学校	校長		飯村 高志	茨城大学教育学部附属小学校	
38 結 城 郡	田宮 優一	八千代町立東中学校	校長		佐々木 康治	茨城大学教育学部附属小学校	
39 猿 島 郡	野村 剛	五霞町立五霞中学校	校長				
40 茨城大学附属	菊池 康浩	茨城大学教育学部附属中学校	教諭				
県北地区	國谷 英貴	茨城県佐竹高等学校					
水戸地区	志賀 達哉	茨城県高萩高等学校					
	堂 英夫	茨城県立那珂高等学校	校長				
	額賀 俊光	茨城県立佐和高等学校	校長				
	菊地 利幸	茨城県立潮来高等学校	校長				
	川上 博行	茨城県立東海高等学校					
	渡邊 康男	茨城県立水戸南高等学校					
	永井 哲也	茨城県立茨城東高等学校					

○：会計幹事